

第8期介護保険事業計画作成のための地域分析・検討結果記入シート

															都道府県名／保険者名	和歌山県	串本町		
活用データ名・指標名	指標ID	単位	備考	データの値											全国平均等との比較	全国平均等との乖離について理由・問題点等の考察(仮説の設定)	設定した仮説の確認・検証方法	問題を解決するための対応策(理想像でも可)	
				自保険者			都道府県平均			全国平均			比較地域						
				H28	H29	H30	H28	H29	H30	H28	H29	H30	H28	H29					H30
認定率	B4-a	%	見える化・時系列(各年度年報)	22.6	22.5	23.6	22.2	21.8	21.9	18.0	18.0	18.3	19.8	19.7	20.1	認定率は、全国より約5ポイント、県より約1ポイント高くなっている。近隣の那智勝浦町とは、約2ポイント高くなっている。 経年変化は、少し増加傾向にある。全国・那智勝浦町ともほぼ同じ変動割合である。 調整済み認定率は、県とはほぼ同様であるが、国・那智勝浦町とは、約1ポイント高くなっている。 調整済み軽度認定率は、県よりは低くなっているが、国・那智勝浦町よりは高くなっている。	全国・県と比べて、要支援2、要介護3・4が高い割合となっている。 高齢者独居世帯、高齢夫婦世帯の割合が、全国・県と比べて、いずれも高くなっている。そのため認定率が高くなっているのではないかと懸念する。	軽度認定者の介護サービス利用状況と介護度の推移を調査する。 日常生活圏ニーズ調査や在宅介護実態調査等により、高齢者の健康状態や社会参加の状況を調査し、分析を行う。	介護予防・日常生活支援総合事業の推進を行う。地域での介護予防支援として、運動教室等を行い重度化防止対策による介護認定の増加を抑える。あわせて、介護予防普及啓発等を行い、知識の向上、担い手の育成・確保に努める。また、高齢者独居世帯、高齢夫婦世帯が多いことを踏まえ、生きがいづくりや社会参加ができる環境を整備する。 サービス未利用者の把握を行い、要介護認定の適正化を図る。
調整済み認定率	B5-a	%	見える化・時系列(他地域と比較)(各年度年報)	18.6	18.3	19.1	20.4	19.6	19.4	17.5	17.2	17.1	17.6	17.0	17.0				
調整済み重度認定率(要介護3～5)	B6-a	%	見える化・時系列(他地域と比較)(各年度年報)	6.6	6.7	6.6	6.7	6.5	6.3	6.0	5.9	5.8	5.2	5.1	5.3				
調整済み軽度認定率(要支援1～要介護2)	B6-b	%	見える化・時系列(他地域と比較)(各年度年報)	12.0	11.6	12.5	13.7	13.1	13.1	11.5	11.3	11.3	12.4	11.8	11.7				
				H29	H30	R1	H29	H30	R1	H29	H30	R1	H29	H30	R1				
受給率(施設サービス)	D2	%	見える化・時系列(H29及びH30は年報、R1はR2/2サービス提供分まで)	3.6	3.9	4.1	3.2	3.2	3.2	2.8	2.8	2.8	3.6	3.6	3.4	認定率が高いことに加えて、重度認定率も高い。それにより施設サービスの受給率が高いと懸念する。 居住系サービスは、国、県、那智勝浦町より低い。 在宅サービスは、国よりは高く、県よりは低い。那智勝浦町とはほぼ同様となっている。	認定率が高いことに加えて、重度認定率も高い。それにより施設サービスの受給率が高いと懸念する。 居住系サービスの受給率が低いのは、施設数が少ないのが要因と懸念する。 在宅サービスの受給率が高いのは、認定率が高いのが要因と懸念する。	日常生活圏ニーズ調査や在宅介護実態調査等により、ニーズにあったサービスが提供できているか検証する。また、各事業所の実態調査によりアンケートを行い現状の把握と分析を行う。	介護予防の支援に努め、重度化防止の対策を強化していく。また、アンケート等を行い、結果について調査研究し、過度な介護サービスの過不足が起こらないよう努める。
受給率(居住系サービス)	D3	%	見える化・時系列(H29及びH30は年報、R1はR2/2サービス提供分まで)	0.5	0.5	0.5	1.0	1.0	1.0	1.2	1.3	1.3	1.1	1.2	1.1				
受給率(在宅サービス)	D4	%	見える化・時系列(H29及びH30は年報、R1はR2/2サービス提供分まで)	11.0	9.9	10.7	12.6	11.6	11.7	9.9	9.6	9.8	10.8	9.7	10.2				
				H29	H30	R1	H29	H30	R1	H29	H30	R1	H29	H30	R1				
受給者1人あたり給付月額(在宅および居住系サービス)	D15-a	円	見える化・時系列(H29及びH30は年報、R1はR2/2サービス提供分まで)	112,647	122,286	132,303	123,423	129,454	130,482	125,301	128,185	128,900	109,552	117,966	120,061	全国と比べて、在宅および居住系サービス、訪問看護、訪問リハ、通所リハ、短期入所生活介護、特定施設入居者生活介護、介護予防支援・居宅介護支援、定期巡回・随時対応型訪問看護介護、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護、地域密着型特定施設入居者生活介護が高くなっている。 訪問リハ、通所リハが高くなっているのは、全国と比べて要支援2の認定率が高いことによる、介護予防サービスの受給率が高いことが原因なのではないかと懸念する。また、その他サービスが全国より高くなっているのは、要介護3、4の認定率が高いことによるサービス時間の差が影響しているのではないかと懸念する。高齢者独居世帯の割合が高いことが影響しているのではないかと懸念する。 サービスの種類に問わず年々サービス費が増加傾向にある。高齢者独居世帯、高齢夫婦世帯の割合が高いのが要因ではないかと懸念する。	日常生活圏ニーズ調査や在宅介護実態調査等により、病気の種類や現状の健康状態、相談先等の把握を行い、サービスのニーズについて研究する。 特定の施設において区分支給限度基準額に占める給付費の割合に偏りがなにか等の調査をする。 認知症等による家族介護者への支援を行い、経済的負担を減らす。また、情報交換の場を提供し、精神的な不安等を解消できるよう努める。認知症サポーター、キャラバンメイトの充実を図る。チームオレンジ活動の立ち上げ支援等に努める。 通所介護以外の外出機会の創出として、通いの場の提供に努める。 介護人材確保についての対策強化を図る。		
受給者1人あたり給付月額(在宅サービス)	D15-b	円	見える化・時系列(H29及びH30は年報、R1はR2/2サービス提供分まで)	107,032	116,750	126,063	115,921	121,636	122,593	114,918	117,519	118,093	97,794	106,296	109,688				
受給者1人あたり給付月額(訪問介護)	D17-a	円	見える化・時系列(H29及びH30は年報、R1はR2/2サービス提供分まで)	47,783	53,885	58,877	68,357	80,790	83,748	61,591	67,103	68,976	51,362	66,933	68,490				
受給者1人あたり利用回数(訪問介護)	D31-a	回	見える化・時系列(H29及びH30は年報、R1はR2/2サービス提供分まで)	16.3	20.1	20.2	24.1	29.8	30.4	20.9	23.6	24.0	16.0	24.3	24.5				
受給者1人あたり給付月額(訪問入浴介護)	D17-b	円	見える化・時系列(H29及びH30は年報、R1はR2/2サービス提供分まで)	0	0	0	57,024	57,453	57,962	60,565	61,422	61,972	28,259	0	0				
受給者1人あたり利用回数(訪問入浴介護)	D31-b	回	見える化・時系列(H29及びH30は年報、R1はR2/2サービス提供分まで)	0.0	0.0	0.0	4.7	4.7	4.7	5.0	5.0	5.0	2.4	0.0	0.0				
受給者1人あたり給付月額(訪問看護)	D17-c	円	見える化・時系列(H29及びH30は年報、R1はR2/2サービス提供分まで)	42,442	40,293	42,396	39,111	39,076	39,039	40,617	40,770	40,525	38,255	35,098	32,785				
受給者1人あたり利用回数(訪問看護)	D31-c	回	見える化・時系列(H29及びH30は年報、R1はR2/2サービス提供分まで)	12.2	11.8	11.7	10.1	10.0	9.9	8.6	8.7	8.7	10.8	9.7	8.6				
受給者1人あたり給付月額(訪問リハ)	D17-d	円	見える化・時系列(H29及びH30は年報、R1はR2/2サービス提供分まで)	38,839	36,714	39,036	33,236	33,160	33,039	33,065	33,103	33,257	37,751	32,799	28,804				
受給者1人あたり利用回数(訪問リハ)	D31-d	回	見える化・時系列(H29及びH30は年報、R1はR2/2サービス提供分まで)	14.1	13.9	13.2	11.6	11.7	11.6	11.3	11.4	11.4	13.6	11.8	10.6				
受給者1人あたり給付月額(居宅療養管理指導)	D17-e	円	見える化・時系列(H29及びH30は年報、R1はR2/2サービス提供分まで)	8,991	8,029	8,469	8,798	9,107	9,136	11,539	11,757	11,950	12,986	9,815	10,119				
受給者1人あたり給付月額(通所介護)	D17-f	円	見える化・時系列(H29及びH30は年報、R1はR2/2サービス提供分まで)	67,776	70,069	77,421	71,244	81,293	81,972	74,021	80,623	81,708	63,167	82,361	85,313				
受給者1人あたり利用回数(通所介護)	D31-e	日	見える化・時系列(H29及びH30は年報、R1はR2/2サービス提供分まで)	7.3	8.2	8.4	8.9	10.9	11.0	9.2	10.6	10.7	7.5	11.1	11.6				
受給者1人あたり給付月額(通所リハ)	D17-g	円	見える化・時系列(H29及びH30は年報、R1はR2/2サービス提供分まで)	63,803	58,833	59,665	55,839	53,092	50,959	61,790	59,758	58,548	59,282	56,293	53,125				

